

総合 太田病院だより  
**hope**  
2003.1.1  
No.002  
ホープ

【医学まめ知識】

## スギ花粉症対策

# 年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。  
皆様にとって、今年一年が健康で輝かしい年で  
ありますように願っております。



病院長  
新原 博之

昨年の暮、政府は国民の医療に対する強い要望にこたえる形で、新しい医療制度の改革案をまとめました。

その中で、地域医療の仕組みについてもふれています。皆様に住んでおられる街には数多くの病(医)院や、診療所がありますが、それぞれの医療機関が連携して診療を行なえば効率的で、質の高い医療が提供できる。これが政府の示した病診連携の発想です。

最新設備とスタッフを揃えた総合太田病院の様な中核病院は、専門治療を必要とする患者様や入院治療の必要な重症の患者様を、診療所はかかりつけ医として近所の人達の健康相談や、風邪とか腰痛といったプライマリーケアを受け持つ、といった具合に両者で役割分担をして、お互いが得意な分野を受け持つことで、患者様に効率的で良質な医療が提供できる体制が整うことになります。

この制度では患者様にとってもメリットがあります。日常の診療は通院に便利で気軽に相談が出来る近所の診療所で行い、専門治療の必要な重い病気の場合は、診療所で紹介状をもらい総合太田病院の様な大きな病院で治療を受けることで、どんな病気でも地域で安心して質の高い治療が受けられる利点があります。

ただ、患者様の立場からすると問題がない訳ではありません。病院で専門治療を受けて退院される患者様が、主治医から、退院後は近所の診療所で見てもらいなさいといわれても初めての先生の所へいきなり行くのは不安です。

先生の人柄はどうなのか、診療実績はどうか、といった情報を良く知った上でないと受診する気がしない、そういう気持ちはよくわかります。でも、地域で開業されている先生の中には、経験も豊富で、実績もあり人格的にも優れた先生は沢山おられます。

総合太田病院はそういった立派な診療所の先生と密接な関係を持って医療連携を行なっています。総合太田病院が患者様を紹介する場合には、そういった皆様の気持ちを十分にわきまえて信頼のおける先生を紹介するよう努めております。

それと同時に紹介した後でも、患者様は1~2ヶ月に1回位は総合太田病院を再受診され定期的にフォローアップを受ける、いわゆる併診制をとることを考えています。

総合太田病院は、今年も医療の安全を第一に考え地域の先生との連携のもとに、質の高い医療を皆様に提供し満足がいただけるよう努力してまいります。

# 花粉症になったらどうするの？ 〈スギ花粉症対策編〉

スギ花粉症とは、アレルギー性鼻炎の一種でスギ花粉によって鼻や目に症状を惹き起こす疾患です。最近の報告では、3～4月に何らかの症状を訴える人は10人に1人以上といわれ、まさに国民病となっています。



今回の講師



総合太田病院  
耳鼻咽喉科部長

黒沢 保宏

## 1 【まずは症状のチェック!】 熱はないのに鼻水や 目にかゆみが…

臨床的に診断は容易で、“症状をよく聴く”だけで判りますが、確定診断には、皮内テスト、血液検査、誘発テストなどが必要となります。



**目** かゆみがあったり・しょぼしょぼする

**鼻** 透明な鼻水が出る・クシャミが頻繁に出る・ムズムズする。

## 2 【どんな方法で?】 治療法は大きく分けて 3種類!

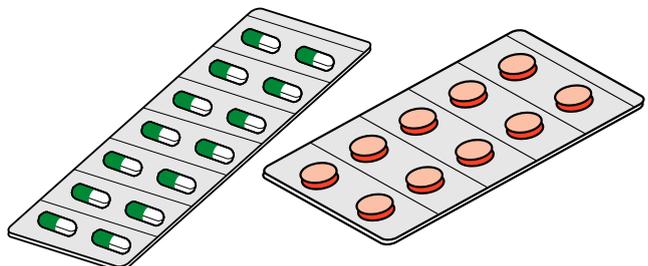


第1は、特異的減感作療法（いわゆる体質改善）で、スギのエキスの注射（薄いものから徐々に濃くする）です。6割以上に有効と言われますが、欠点は3年以上続ける必要があることです。

第2は薬物療法です。内服薬は、抗アレルギー剤、抗ヒスタミン剤、ステロイド剤などがあります。最近は予防的投与として、花粉が飛び始める2週間以上前から内服するとより有効と言われますが、結局各人に合った使い方をすることになります。点鼻薬や点眼薬を併用することで、多くの場合この時期を乗り切ることが出来ます。注射薬としてステロイド剤を使うこともありますが、その重篤な副作用を考えると、あまりお勧めできません。

第3にレーザー治療を含めた手術法があります。ただし現在賛否両論あり施設によっては行なっていません。

毎年この時期辛い思いをされる方、今年新たに発症された方、一度御相談下さい。



# 太平洋戦争始まる

文＝太田高等看護学院 事務局長 武正菊夫



写真解説 ● 昭和10年代の太田町中心街

昭和13年。中島飛行機太田製作所の敷地内に、木造2階建エレベーター付ベット数71床を有する太田病院が建築され、社員と地元住民の診療がスタートした。

初代院長には、慶應義塾大学医学部卒の土屋均先生の就任を得るが、慶應との橋渡しに尽力されたのは本社厚生課長として勤務する浅野均一先生であった。これにより、慶應大系列の病院として、優秀な医師と看護婦（現看護師）が赴任し、以来、強い絆で結ばれ今日に至る。

昭和16年4月、戦時体制が発動されると、小学校が国民学校となり、米は配給制度となって緊張感が高まる中、12月の真珠湾攻撃によりついに太平洋戦争が勃発した。

太田病院においては、航空機の量産態勢にともなう激務から、勤労中の急病や負傷者が増え、手術室の明かりが消えることはなくなった。やがて戦局は切迫し、昭和20年2月、B-29の大編隊が襲来、太田病院は製作所もとも爆撃にさらされるのである。

## INFORMATION

### 病気などの お悩み相談を ご希望の方に

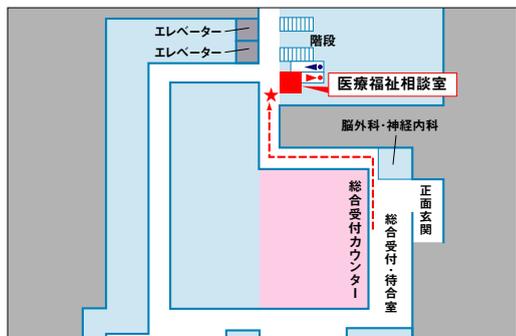


場所／医療福祉相談室  
(中央病棟1階 エレベーター前)

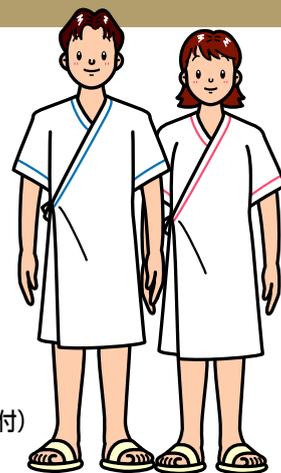
当院では病気になった事から起こる、心配やお悩み等の相談を実施しております。相談をご希望の方は、各科受付や看護師にお声をかけてくださるか、医療福祉相談室へ直接おこしください。ご相談いただいた方のプライバシーは、お守りいたします。

相談費用は無料です。

受付時間／(月～金) 9:00～17:00  
(土曜日) 9:00～12:00



### 人間ドック・各種検査の お申し込みについて



総合健診部では各種健診を実施しております。ご希望の方は下記の連絡先または健診部受付までお願いいたします。

健診内容／短期人間ドック、日帰りドック、  
脳ドック、企業健診、他

お申し込み／0276-22-1031 (健診部受付)

### 保険証、 公費受給者証 確認のご案内



総合受付では毎月保険証および公費受給者証を確認しております。患者様にはご負担をお掛けしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。



富士重工業健康保険組合  
総合太田病院

TEL.0276-22-6631(代) FAX.0276-25-7498

〒373-8585 群馬県太田市八幡町29-5 <http://www.ota-hosp.or.jp>